



地球も元気、北海道も元気、私も元気！！
と自分の住む地域が元気になるようにと道内各地で豊かな地域づくりと男女平等参画社会を目指して活動している女性団体です。

持続可能な開発目標（SDGs）は地産地消、買い物袋持参運動等、今まで実行してきたテーマが多くあり、今まで以上に取り組み、特に5番目のジェンダー平等は、まず家庭や地域のジェンダー平等をより進めていきたいと考えています。

家庭地域が変われば、社会も変わります。

北海道女性団体連絡協議会
会長 平間 育子

生涯学習のもと、集い、学び、そして実行し、豊かな地域づくりと男女平等参画社会を目指し活動しています。

地域で活動する中で、人とのつながりも重視し、孤独、孤立者を生み出さず、防災時にも強い地域づくりを目指し、地域密着型の女性団体として活動しています。

青少年健全育成は、欠かすことのできないテーマです。道内各地で子育て支援活動を多岐にわたり展開しています。

地球市民である私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を積極的に学び、毎日の生活の中で実行していきます。

全道の会員が集い、交わり、学ぶ「北海道女性大会」や各管内大会を開催する等、会員の活動について共有し、一致団結して活動しています。

団体のご紹介など

昭和32年に設立し、今年度65周年を迎えました。道内の各市・各総合振興局・振興局単位の女性団体連絡協議会をもって構成し、現在加盟38団体、会員約26,000名で活動を行っている団体です。

組織の充実と活性化を図るとともに、自らの教養を高め、国際社会の一員としての意識高揚を図り、男女共生の形成に向けて、地域社会の発展に努めることを目的としています。